



しあわせ信州

長野県(健康福祉部)プレスリリース 平成30年(2018年)1月24日

「インフルエンザ警報」を発令しました 「かからない」、「うつさない」ように十分注意してください

平成30年第3週(1月15日~21日)の感染症情報で、県内のインフルエンザの定点当たり患者数が48.32人(定点数/87か所、患者数/4,204人)となり、警報発令の基準である30人を上回ったことから、県ではインフルエンザ警報を発令しました。

次の点に留意して「かからない」「うつさない」ように十分注意し、感染拡大防止に努めてください。

■かからないようにするために

- ・流水や石けんを使って十分な「手洗い」を行いましょう
アルコール製剤による手指消毒も効果があります
- ・十分な休養やバランスの取れた栄養摂取により、体力や抵抗力を高めましよう
- ・乾燥しやすい室内では、加湿器などを使って適切な湿度を保ちましよう
- ・なるべく人混みに出かけることを避け、やむを得ず人混みに入るときにはマスクを着用しましよう

■うつさないようにするために

- ・具合が悪ければ早めに医療機関を受診しましよう
- ・かかってしまったら早めに休養し、睡眠を十分とりましよう
- ・水分を十分に補給しましよう
- ・咳やくしゃみがある場合には周りの方へうつさないよう、マスクを着用しましよう
(咳エチケット)
- ・インフルエンザと診断されたら、学校や職場は休みましよう

信州で学ぼう

しあわせ信州創造プラン(長野県総合5か年計画)推進中

Challenge your future

長野県立大学
THE UNIVERSITY OF NAGANO
2018年4月開学



2018信州総文祭
大会マスコットキャラクター
信州なび助



信州やまほいく

健康福祉部保健・疾病対策課感染症対策係
(課長)西垣明子 (担当)山崎千速 笠原ひとみ
電話 026-235-7148 (直通)
FAX 026-235-7170
E-mail hoken-shippei@pref.nagano.lg.jp

【過去5年間の流行状況】

シーズン	流行入り (1.0人)	注意報 (10.0人)	警報 (30.0人)	ピーク
H24-25	50週 (12/10~12/16)	2週 (1/7~1/13)	4週 (1/21~1/27)	5週 (40.80人) (1/28~2/3)
H25-26	51週 (12/16~12/22)	3週 (1/13~1/19)	5週 (1/27~2/2)	5週 (44.66人) (1/27~2/2)
H26-27	48週 (11/24~11/30)	51週 (12/15~12/21)	3週 (1/12~1/18)	4週 (43.45人) (1/19~1/25)
H27-28	1週 (1/4~1/10)	3週 (1/18~1/24)	5週 (2/1~2/7)	9週 (43.76人) (2/29~3/6)
H28-29	46週 (11/14~11/20)	1週 (1/2~1/8)	3週 (1/16~1/22)	5週 (42.21人) (1/30~2/5)
H29-30	47週 (11/20~11/26)	51週 (12/18~12/24)	3週 (1/15~1/21)	—

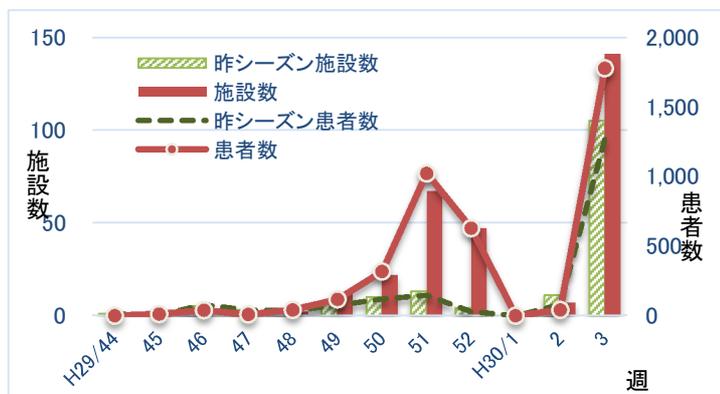
※ () 内の人数は、定点当たりの患者数

【インフルエンザ様疾患による学校等の休業状況】

今シーズン (H29. 9. 4~)、インフルエンザ様疾患による学級閉鎖等の措置をとった施設 (学校等) は延べ 303 施設、患者数は 4,005 人です。冬休み期間に一旦減少しましたが、第3週で急増しています。

※詳細は、県ホームページ「学校等のインフルエンザ様疾患による休業状況」をご覧ください

<http://www.pref.nagano.lg.jp/hoken-shippei/kenko/kenko/kansensho/joho/influ2.html>



週		第2週	第3週	9/4-1/21の計
期間		1/8-14	1/15-21	
施設数(延べ)		7	141	303
内訳	休校・休園	-	2	5
	学年閉鎖	1	28	64
	学級閉鎖	6	111	234
在籍者数		197	6,591	14,980
患者数		41	1,777	4,005

【参考：警報の基準】

国立感染症研究所感染症疫学センターでは、警報の基準を「保健所管内の1週間の1定点当たり患者数が30人以上の場合に発令する」と定めています。

県ではこの基準に準じて、県内の1週間の1定点当たり患者数が30人以上となった場合に、全県に「インフルエンザ警報」を発令します。